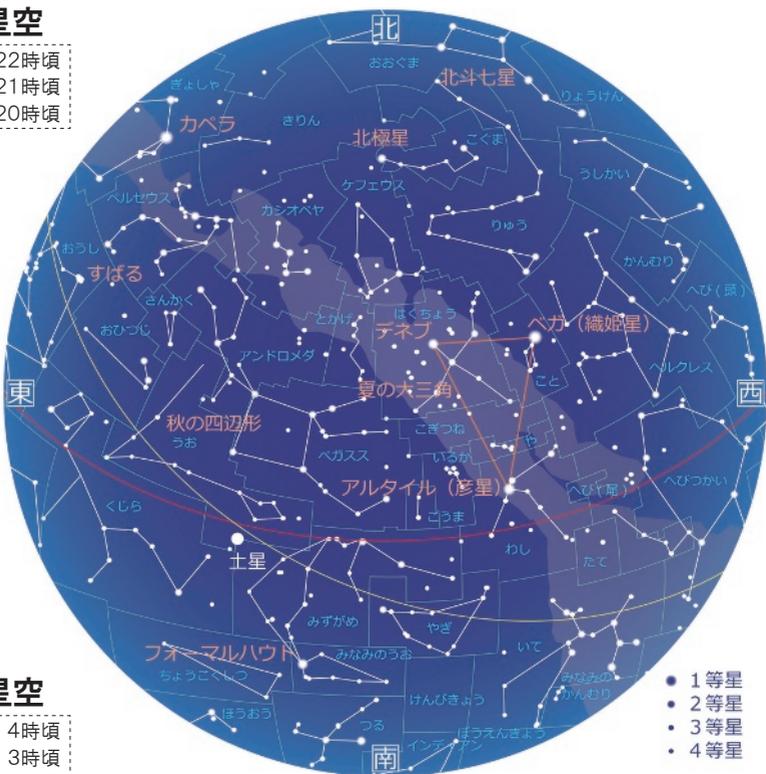


星空ガイド 9月16日～10月15日

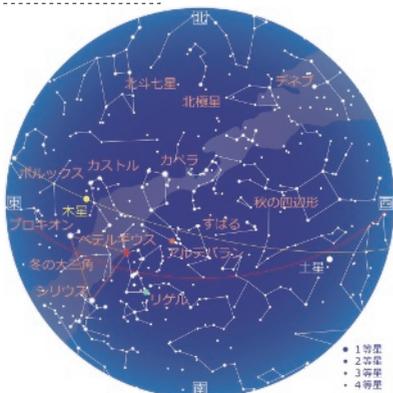
よいの星空

9月16日22時頃
10月1日21時頃
15日20時頃



あけの星空

9月16日 4時頃
10月1日 3時頃
15日 2時頃



【太陽と月の出入り(大阪)】

月	日	曜	日の出	日の入	月の出	月の入	月齢
9	16	火	5:41	18:03	---	14:52	23.9
	21	日	5:45	17:56	4:56	17:35	28.9
	26	金	5:48	17:49	9:48	19:47	4.3
10	1	水	5:52	17:42	14:17	--:--	9.3
	6	月	5:56	17:35	16:58	4:30	14.3
	11	土	6:00	17:28	20:20	10:41	19.3
	15	水	6:03	17:23	---	14:15	23.3

※惑星は2025年10月1日の位置です。

中秋の名月

今年2025年の中秋の名月は、10月6日です。中秋の名月には、お月見をしたり、ススキを飾ってお団子を食べたりすることもあるでしょう。

中秋の名月にお月見をする習慣は中国から伝わったとされ、日本では平安時代の漢詩集「田氏家集」から見られます。平安貴族たちは、中秋の名月の夜に集まって漢詩や和歌を詠み合ったりしたようです。その後、室町時代になると、武家の行事などをまとめた「年中恒例記」に月にお供え物をする習慣が現れます。こうして時代を下るごとに、徐々に庶民の民俗行事へと広がっていったと考えられます。

ところで、10月の満月は7日であり、中秋の名月の翌日となります。実は、中秋の名月が必ずしも満月になるとは限らないのです。これは、中秋の名月の日が旧暦で決められているからです。旧暦は明治以前に使われていた暦で、月の満ち欠けを基にした太陰太陽暦でした。旧暦では、新月の日(月齢0を含む日)を1日として数え始め、8月15日(月齢14.0を含む日)が中秋の名月となります。しかし現代の天文学では、月が太陽の反対側に来た時を満月(望)と定義しているため、満月の日がずれてしまうことがあります。約29.5日で一回りする月の満ち欠け周期の半分は約14.8日なので、月齢14.0を含む日＝中秋の名月は、満月の前日になることが多くなります。

また、今年の中秋の名月は、月が地球に近づくタイミングと近いので、例年よりも大きな名月を見ることができそうです。



三田村 耕平(科学館学芸スタッフ)

[こよみと天文現象]

月	日	曜	主な天文現象など
9	16	火	明方に月と木星がならぶ
	19	金	金星とレグルスが接近、月とならぶ
	21	日	土星が衝
	22	月	●新月(5時)
	23	火	秋分(太陽黄経180°)
	26	金	月が最遠(19時・405542km)
	27	土	月とアンタレスがならぶ
	30	火	●上弦(9時)

月	日	曜	主な天文現象など
10	6	月	中秋の名月 月と土星がならぶ
	7	火	○満月(13時)
	8	水	寒露(太陽黄経195°) 月が最近(22時・359798km)
	14	火	●下弦(3時) 月と木星がならぶ